

庄内傘福研究会

活動概要

傘福のルーツを調査研究し、歴史的背景や文化の継承を確立する

活動内容紹介

江戸時代より続く酒田の傘福は、傘に幕を張り女性達が家族の幸せに一針一針願いを込めて作った細工物を吊るして各社寺に奉納しておりました。

地域によりそれぞれの傘福から感じられる時代背景など、そこには様々な物語や願いがあります。

当研究会では、平成24年度に「酒田の古い傘福ガイド」を発行。平成25年度に「庄内の傘福を訪ねて」の冊子を発行。傘福のルーツと酒田市内の古い傘福の修復・復元した物を紹介しています。また特徴的な傘福と祈願別細工物の一覧表の他、伝統的な細工物の作り方21種を掲載しています。

今後も更に広域的な調査研究を継続しつつ、発足以来貴重な古い傘福を大事な財産と考え修復・復元活動を行いながら後世に残したいと思えます。

また、伝統的な傘福を新たな発想で「つや姫」「さくらんぼ」「紅花」「藍」染めの傘福を染めから手がけ、多くの方々より興味を持って頂いております。



年間の活動予定

- ・古い傘福の調査研究と修復、復元活動
- ・江戸時代の祭礼の古い傘福の復元制作
- ・傘福の講習会
- ・第9回傘福と古典雑展
令和3年3月1日～3月31日まで

※メンバーの募集状況：イベント時のみ

担当	会長 工藤 幸治	
TEL	090-2846-6846(工藤)	090-9035-4880(村上) 事務局
所在	〒998-0032 酒田市相生町一丁目3-17	
メール	ivy-hiro@wine.ocn.ne.jp	
HP	フェイスブック：「庄内傘福研究会」で検索	